



祝

正木 照夫

令和元年度 和歌山県

教育功労賞受賞記念祝賀会



正木道場

〒640-8442 和歌山市平井157-3

TEL : 073-454-6039

FAX : 073-452-6039

info@masaki-judo.com

<http://www.masaki-judo.com/>

令和2年4月26日

於 ダイワロイネットホテル和歌山

第十八回
アクシオン俳優 千葉真一氏



鉄人バトル

「映画界でもおなじみさんに
発見しお楽しみをお伝え
したいんです」

●ゲスト【日本武道館】
アクシオン俳優の代表として登場の、テレビドラマで活躍されて
いる千葉真一さん。ご自身も俳優兼監督としてアクシオン俳優界の第一人
者として活躍中。千葉真一さん、1948年東京都生まれ。1968年
日本映画俳優連合に入会。その後、テレビドラマ、映画、テレビ
番組などで活躍。その中でも、テレビドラマ『新選組』で活躍
が有名。現在はテレビドラマ『新選組』で活躍中。また、テレビ
番組『千葉真一』でも活躍中。

●ゲスト【日本武道館】
「高校のとき千葉さんのアクションを見て、
スライム選手だと思った」

●本誌【日本武道館】
「特別に技術の話を聞いてみたい、
全開メタの話を聞かせてください！」

●本誌【日本武道館】
「高校のとき千葉さんのアクションを見て、
スライム選手だと思った」

第十九回
ワタナベボクシングジム会長 渡辺均氏



鉄人バトル

柔道界の鉄人が、
ゲストとともに柔道界、
スポーツ界に登場！

●ゲスト【ワタナベボクシングジム会長】
渡辺均さん
「絶対柔道は世界を相手にしてやるんだ
と思っ、五五回に出ました」

●本誌【日本武道館】
「視察の、自信というだけ、
みんな頑張ってますね」

●本誌【日本武道館】
「柔道は世界を相手にしてやるんだ
と思っ、五五回に出ました」

●本誌【日本武道館】
「柔道は世界を相手にしてやるんだ
と思っ、五五回に出ました」

第二十回
大相撲・審判部長 阿武松親方



鉄人バトル

柔道界の鉄人が、
ゲストとともに
柔道界、
スポーツ界に登場！

●ゲスト【日本武道館】
阿武松広生さん
「柔道を見て相撲界に憧れさせてもらった、
おかげで今があると思ってます」

●本誌【日本武道館】
「大相撲はいろんな人が観て来ますね、
15日間、いっぱい他の競技は来ませんが」

●本誌【日本武道館】
「柔道を見て相撲界に憧れさせてもらった、
おかげで今があると思ってます」

第二十一回
元陸上五輪代表 小林祐梨子さん



鉄人バトル

柔道界の鉄人が、
ゲストとともに柔道界、
スポーツ界に登場！

●ゲスト【北京五輪5000m代表・元陸上五輪選手】
小林祐梨子さん
「柔道は心の落ち着きや礼儀が詰まっている
スポーツなんだというのを、
私がかんがえて勉強になりました」

●本誌【日本武道館】
「柔道は心の落ち着きや礼儀が詰まっている
スポーツなんだというのを、
私がかんがえて勉強になりました」

●本誌【日本武道館】
「柔道は心の落ち着きや礼儀が詰まっている
スポーツなんだというのを、
私がかんがえて勉強になりました」

第二十二回
智弁学園高等学校野球部元監督 高嶋仁氏



鉄人バトル

柔道界の鉄人が、
ゲストとともに柔道界、
スポーツ界に登場！

●ゲスト【智弁学園高校野球部元監督】
高嶋仁さん
「前を倒すと思ったら
他人は泣いて帰って、
絶対泣いて帰って、
他人の泣き顔は
絶対泣いて」

●本誌【日本武道館】
「前を倒すと思ったら
他人は泣いて帰って、
絶対泣いて帰って、
他人の泣き顔は
絶対泣いて」

●本誌【日本武道館】
「前を倒すと思ったら
他人は泣いて帰って、
絶対泣いて帰って、
他人の泣き顔は
絶対泣いて」

御挨拶

本日は ご多忙の中ご臨席賜り誠に有難く厚く御礼申し上げます
 さて 御案内でもお知らせしました通り 正木照夫先生が令和元年度の教育
 功労賞を受賞されました
 皆様もご承知の通り 柔道一筋の教育者として教鞭をもとってこられ 現在
 拓殖大学客員教授として教壇に立っております
 また 拓殖大学柔道部師範そして正木道場の館長としても少年柔道を指導して
 おります
 正木照夫先生は 最強の柔道家とされる木村政彦先生の下で 文武両道の
 指導を受け継いでこられました
 本日は 共々にお慶びいただきたく存じます

令和2年4月26日

発起人一同 代表 鈴木 宗男



第十四回
 アーチエリー オリンピック銀メダリスト
 古川高晴選手



第十三回
 オリンピック・レスリング55kg級3連覇
 吉田沙保里さん



第十五回
 三田学園中・高柔道部監督 藤本昌映先生



第十七回
 俳優 杉良太郎氏



第十六回
 元国士館高校柔道部監督 川野一成先生

御挨拶

本日は ご多忙の中 御臨席いただきましてありがとうございます
 さて この度 私こと 正木照夫が令和元年度の教育功労賞を受賞いたしました
 これもひとえに 皆様の温かい御厚情と御指導の賜物と心より深く御礼申し上げます
 またこれからも 柔道界の発展はもとより 青少年の育成に心血を注ぎ 教育一筋をま
 っとうしてまいります
 今後とも御指導のほど宜しく御願ひ申し上げます
 なお 本来ならば御礼状を差し上げるべきところではございますが 失礼ながら こちらの
 書面での御礼とさせていただきます
 本日 御足労賜りましたこと 重ねて 御礼申し上げます

令和2年4月26日

正木 照夫
 恵子

最強の柔道家・木村政彦氏以来の拓殖大柔道部師範



撮影・清水健司

顔

最強の柔道家とされる木村政彦の死後、22年の空白を経て、師範の地位を引き継いだ。東京五輪の開催決定を機に「3人を代表に送る」と古豪復活を誓う。

まさき 正木 照夫 八段 68

木村は1951年にプロレスに転向し、54年の力道山戦は日本中が注目した。61年に母校に戻ると大学日本一に導いた。寝技強化のためレスリングに取り組んだ。全日本選手権フリースタイル97kg級を制し、本職の柔道では全日本の学生王者。72年ミュンヘン五輪で両競技の代表候補となった。

だが、ある全国紙の記事が元で暗転する。柔道の試合会場でレスラーのポーズを頼まれ、気軽に応じた。翌朝刊は3段の写真と「重量級で日の丸を 正木四段 レスリングに転向」の見出し。あり得ない話に、驚いた。当時、異種格闘技との交流は異端。全日本柔道連盟から厳重注意を受け、強化合宿を外れた。初めての痛み、挫折。記事は今もアルバムに残る。

卒業後、県立和歌山北高に赴任すると柔道部は高校総体準優勝、小中学生を教える和歌山市の正木道場は日本一に。1990年の拓大創立時から続く柔道部の再建がOBの夢と語る。

(編集委員 三木修司)

第七回 WBA世界スパーフェザー級スパー王者 内山高志氏

鉄人トークバトル TETSU TALK BATTLE
 高志氏の「鉄人」が、ゲストとともに柔道界、スポーツ界に
正木照夫氏
 ●ゲスト (プロボクサー) WBA世界スパーフェザー級王者
内山高志氏
 ●ゲスト (プロボクサー) WBA世界スパーフェザー級王者
世界チャンピオンが鉄人とバトル!
 Part1
 柔道界の「鉄人」が、ゲストとともに柔道界、スポーツ界に
 22 今P59. Part2に続く

第八回 東京慈恵会医科大学教授 神経内科診療部長 鈴木正彦氏

鉄人トークバトル
鈴木正彦氏 × **正木照夫氏**
 「勉強は、やっぱ死ぬに死にません。柔道は、一所懸命やりますから死にません」
 「柔道初心者に怪我が多いというが、非筋に残念なです」
 2017年、柔道界にとって最悪の年となった。東洋の柔道、日本の柔道、世界の柔道と次々と悲劇が重なり、柔道界は悲劇の連続に陥っていた。
 また、脳神経科の鈴木正彦氏による脳神経学や神経学に関する講演、今年鉄人トークバトルは、正木教授が学生時代の思い出の地、東京の脳神経科の鈴木正彦氏と対談する。鈴木正彦氏と正木照夫氏との対談が、柔道界の未来について、そして柔道界の歴史について、鉄人トークバトルを盛り上げる。

第九回 JOC理事・ロンドン五輪体操代表 田中理恵さん

鉄人トークバトル
田中理恵さん × **正木照夫氏**
 「柔道界の「鉄人」が、ゲストとともに柔道界、スポーツ界に」
 2017年、柔道界にとって最悪の年となった。東洋の柔道、日本の柔道、世界の柔道と次々と悲劇が重なり、柔道界は悲劇の連続に陥っていた。
 また、脳神経科の鈴木正彦氏による脳神経学や神経学に関する講演、今年鉄人トークバトルは、正木教授が学生時代の思い出の地、東京の脳神経科の鈴木正彦氏と対談する。鈴木正彦氏と正木照夫氏との対談が、柔道界の未来について、そして柔道界の歴史について、鉄人トークバトルを盛り上げる。

第十回・第十一回 バルセロナ五輪柔道71kg級金メダリスト 古賀稔彦氏

鉄人トークバトル
正木照夫氏 × **古賀稔彦氏**
 「柔道界の「鉄人」が、ゲストとともに柔道界、スポーツ界に」
 2017年、柔道界にとって最悪の年となった。東洋の柔道、日本の柔道、世界の柔道と次々と悲劇が重なり、柔道界は悲劇の連続に陥っていた。
 また、脳神経科の鈴木正彦氏による脳神経学や神経学に関する講演、今年鉄人トークバトルは、正木教授が学生時代の思い出の地、東京の脳神経科の鈴木正彦氏と対談する。鈴木正彦氏と正木照夫氏との対談が、柔道界の未来について、そして柔道界の歴史について、鉄人トークバトルを盛り上げる。

第十二回 兵庫県立飾磨工業高校 柔道部監督 三輪光先生

鉄人トークバトル
正木照夫氏 × **三輪光先生**
 「教育というのには似合いません。私は「強く育てる」が目的です」
 2017年、柔道界にとって最悪の年となった。東洋の柔道、日本の柔道、世界の柔道と次々と悲劇が重なり、柔道界は悲劇の連続に陥っていた。
 また、脳神経科の鈴木正彦氏による脳神経学や神経学に関する講演、今年鉄人トークバトルは、正木教授が学生時代の思い出の地、東京の脳神経科の鈴木正彦氏と対談する。鈴木正彦氏と正木照夫氏との対談が、柔道界の未来について、そして柔道界の歴史について、鉄人トークバトルを盛り上げる。

ベースボールマガジン社 近代柔道の鉄人対談

近代柔道緊急座談会
世界選手権55kg級金メダル
世界選手権65kg級金メダル
山口香さん
柏崎克彦氏



第一回・第二回
東海大学相模高校柔道総監督 林田和孝氏



第三回・第四回
同志社大学教授・ラグビー部部长 沖田行司氏



第五回
ロンドン五輪66kg級
金メダリスト
全日本レスリング監督 西口茂樹氏
米満達弘氏



第六回
日本体育大学理事長 松浪健四郎氏



まさき てるお 正木 照夫

拓殖大学客員教授・拓殖大学柔道部師範

兵庫県神戸市出身。
神港学園高校→拓殖大学。八段。正木道場館長。
69年全日本学生柔道選手権無差別級で優勝。
全日本選手権に10度出場し、最高成績は5位。
また寝技強化のために取り組んだレスリングでは、68年全日本学生選手権（ライトヘビー級）で優勝、69年には全日本チャンピオンとなる。
72年のミュンヘン五輪では柔道とレスリング両方で代表候補となる。
大学卒業後は県立和歌山北高校（社会科教諭）に赴任。79年インターハイ団体で準優勝に導く。
96年に正木道場を興し、2010年には全日本選抜少年大会小学生の部で団体優勝するなど、全国クラスの強豪となっている。
全日本柔道連盟の元総務副委員長として、柔道事故の調査を担当。
国際審判員として数々の大会で主審を行い、戦後初の天覧試合（全日本柔道選手権）の決勝戦で主審を担った。



全国少年柔道大会 団体優勝の選手 2010年度 正木道場生 全国制覇



元・国務大臣
参議院議員 鈴木宗男氏

同級生 拓大 三羽鳥

恵子夫人

ミュンヘン五輪 柔道 銅メダリスト
西村幹樹



恵子夫人

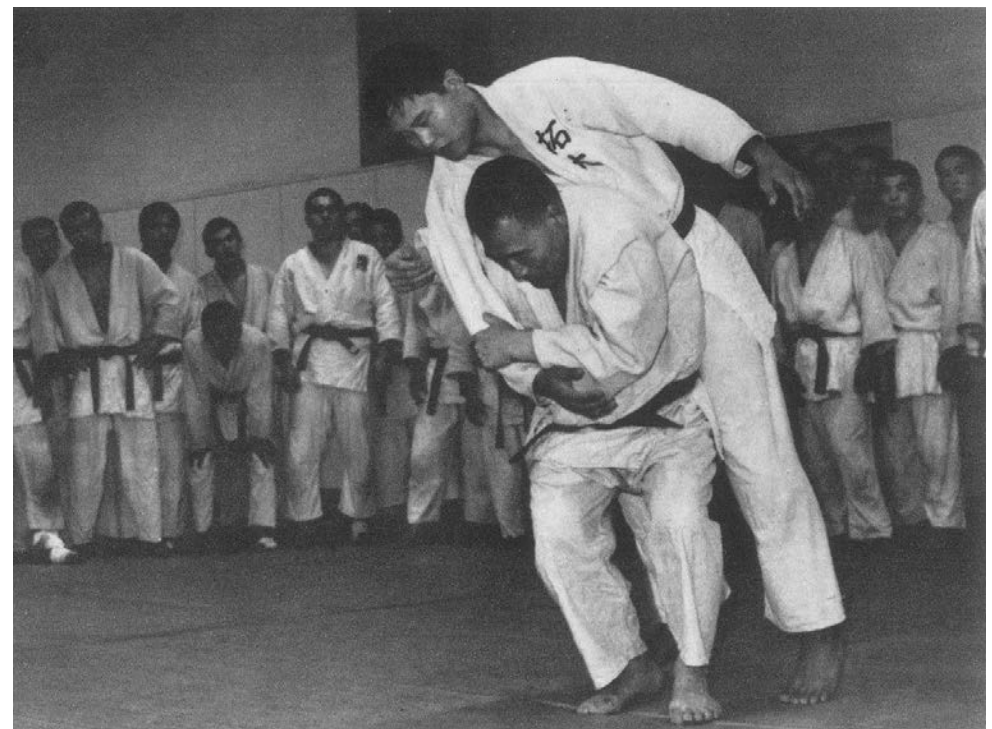
拓殖大学役員室にて

拓殖大学客員教授の横綱白鵬と
格闘技について語る



全日本柔道選手権大会 準々決勝
正木照夫六段対 山下泰裕五段

全日本柔道選手権にて〔6分19秒の激戦〕 昭和54年度



伝説の木村政彦師範の受けをする学生時代

拓殖大学柔道場にて 昭和44.11